

様式第1号

平成28年6月5日

議会と語る会実施報告書

小諸市議会報告会運営委員長 林 稔様

議会と語る会 2班

班長 福島 鶴子



私の班は、下記のとおり議会と語る会を開催しましたので、ご報告します。

記

- 1 開催日時 平成28年5月18日(水) 19:00~21:00
- 2 開催場所 諸公民館
- 3 出席議員 15人(担当班9名 サポート4名・正副議長)
- 4 参加人員 30名(内テーマ別 {学校改築24名・公共交通6名})
- 5 報告内容への質疑・意見・要望・応答・要旨
市政に関する事 無
議会に関する事 無

6 意見交換の内容 要旨

テーマ 学校改築

(1) 市政に関すること

| 項目 | 課題 | 解決策 |
|--------------|--|---|
| 施設の老朽化 | <ul style="list-style-type: none"> ・間に合わせの対応でなく効果や使用しやすさを考慮した改修が必要 | 統合には地域の合意形成が必要・時間を掛けた話しあいでの解決を。 |
| 教具（机・いす等）の傷み | <ul style="list-style-type: none"> ・施設見学の機会が欲しい ・学校施設の利活用 | 地域コミュニティーを深め、地域連携の強化。 |
| 校庭の芝生化 | <ul style="list-style-type: none"> ・好ましいが維持管理が大変 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域と行政の協力体制づくりが必要 |
| 子どもの減少 | <ul style="list-style-type: none"> ・減少予測を見据え学校計画を | 通学区の見直しと統合 通学区の限定の廃止 小中一貫校も視野に |
| 学校教育と家庭教育 | <ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育の重要性への啓発 ・学校（先生）への過大干渉 | 学校から保護者への発信 家庭（親）の自覚教育 |
| 学力 | <ul style="list-style-type: none"> ・教師の資質・指導方法により学力差が生じている。 | 空き教室を活用し、退職教員による指導。 |
| 授業外活動 | <ul style="list-style-type: none"> ・部活の適正指導 | 広域で足並みをそろえる 部活動に学校毎の特色を。 |
| 通学 | <ul style="list-style-type: none"> ・見守り隊の過大負担 ・落石・雑草・街燈の点検 ・不審者対応 ・集団登校の継続 | メンバー増員で活動の充実 通学路の定期的チェック 交通安全・防犯指導の徹底 明るい照明・大きなミラー |
| 子どもの居場所 | <ul style="list-style-type: none"> ・休日・放課後の居場所が無い ・子供だけで遊べる場所がない | 公民館の開放と高齢者との異年齢交流 魅力ある公園・イベントの実施 |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・学校給食の継続 | 継続して残すことを求める |

議会に関すること

学校改築に関して特に「議会に関する」意見は無かったが、行政に対して解決策への意見が多く出たことから、その具現化に向け議会としての活動につなげなければならない。

テーマ 公共交通

| 項目 | 課題 | 解決策 |
|-----------------------|--|---|
| 利用しにくい（不便） （愛のりくん） | 利便性が悪い 便数が少ない 乗り換えが大変 予約・予約の変更が負担 | 路線や運航時間の工夫 便数を増やす 利用者を増やす努力 定時・定路線バスの充実 すみれ号の復活 |
| 定時定路線バス | 地区によって来ない 地区がある | 定時・定路線バスの復活 |
| 小中学生の送迎 | 親の送迎との関係 （親の送迎がほとんど） | スクールバスの運行 |

7 回答保留の質問・意見と回答 要旨

市政に関すること

議会に関すること

いずれもありませんでした。

8 次回語る会に向けた改善点

6月1日 2班の議員全員で意見をまとめた結果は別紙のとおりです。

別紙

2班全体での意見集約です。

8 次回語る会に向けた改善点

(1) 報告会の準備について

- ・ 当番班の議員の集合が1時間前でなくてもという意見もあったが、市民の中には早く来る人もいるので1時間は必要との結論。
- ・ 発表用の掲示板の有無の確認をしておく。
- ・ 投影機が使われない時に遮断する布等準備しておく
- ・ 付箋は同じ大きさのものを用意する（大きい方がよい）

(2) 当日の運営について

- ・ 開始前に「ミーティング」で進行や留意点を確認したのは良かった。
- ・ ファシリテーターの役割が重要。研修などの必要を感じた。
- ・ お茶と菓子の提供は良かった。参加者間に和やかさをもたらした。

(3) 議会報告について

- ・ 昨年と比較すると内容も、時間も適格であった。
- ・ 説明者を女性議員が受け持った事は好評であった。

(聞き取りやすい声)

(4) 意見交換について

- ・ 意見交換用の資料提示に対する説明を明確にすべきであった。
- ・ 時間的に聞く人にとって、許容の範囲であったと感じた。
- ・ テーマの設定が議会からの提示だけだったが、地域によっては身近な議会で取り上げて欲しい課題もある。
地区区長会と連携して2つのテーマなら1つは議会提示・1つは地域課題とした方がよいのではないかと。
- ・ テーマ設定には「意見交換がしやすい・わかりやすい」言葉で提示することが必要と感じた。

(例えば、学校改築の為に何を意見交換するのか等)

(5) 参加者について

- ・ 参加者への声掛け等の為には、区長への依頼は該当区長全員に事務局から議長名で依頼するなど、きめ細かな対応があった方がよいのではないかと。(班長、該当議員が持参なども考慮に入れて)
- ・ 参加者は勿論限定するものではないが、「テーマ」に深い関心を有する方々に出席頂く事が活発な意見交換につながるため、その点についても事前にしっかりした対応を考える必要がある。
- ・ 今回の参加者は前年度より70名程増えているがこれに満足せず、多

くの皆さんに参加いただくよう努力すべきと考える。

(6) 開催時期・時間について

- 6月議会終了後、市民祭り前が望ましい。
- 開催時間は適当である。
- 昼間の時間設定は夜出られない人にとって好評であったが、開催日を最終回にしたのはどうであったか。
- 他の7つの会場での参加者が、区長さんを通じて参加する人が多いことを考えれば、昼の「全市民対象」は別に全市民への声掛けの方法など考える必要が有るのではないか。

(7) その他

- 報告書の形式が実態に合った報告に繋がりにくい。見直す必要あり。